

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液・細胞・排泄物など）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている試料（血液・細胞・排泄物など）を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 当院の患者および職員を対象とした新型コロナウイルス感染流行状況に関する観察研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 感染制御部

【責任者】 田内久道（感染制御部 部長）

【研究の目的】

ウイルス感染症の患者さんは、血液の中の抗体を調べることにより、どのようなウイルスに感染したのか調べることができます。それを抗体検査と言います。当院では受診で予定されていた血液検査を行った時に、予定項目を測定した血液の残りをを用いて新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の抗体を測定することが可能です。

現在、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の診断はPCR検査で行われますが、対象者は濃厚接触者や感染が疑わしい人に限られています。すなわち、これらの検査対象とならない無症状の感染者が存在することが推測され、これを抗体検査により明らかにすることが出来ます。

この研究により愛媛県における新型コロナウイルス感染の流行状況を部分的に把握することが可能となり、病院のみならず社会全体の感染対策を講じる一助となります。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2020年6月から2024年8月の間に当院を受診し血液検査を予定されている患者さんの中から約6000人をランダムに抽出し、以下の項目を後方視的に調査します。

- ・患者背景および抗SARS-CoV-2抗体調査：年齢，性別，診療科，抗SARS-CoV-2 IgM/IgG抗体

今回は研究を目的として抗体検査を行います。検査を受けたいという希望者には対応できませんのでご了承ください。また、個々の検査の結果は、研究者以外が知ることはありません。ご本人や主治医にもお知らせしません。

【個人情報の取り扱い】

研究に用いる血液は、患者さんのお名前、電話番号などの個人を直接特定できる情報を除いています（匿名化といいます）。検査結果を集計した情報は、学会や学術雑誌に公表する可能性があります。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部附属病院 感染制御部 田内久道

この研究の対象となられる方で「ご自身の血液は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、すでに測定結果の解析が終了している場合には除くことができませんので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院感染制御部 田内久道

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 Tel: 089-960-5978